

直接法の操作ステップ

使用材料：i-TFCルミナスファイバーII 光ファイバーポスト
i-TFCルミナスコアII LCフローS
i-TFCルミナスボンドII ボンド、キャタブラシ

i-TFC
LUMINOUS II

1 築造窩洞形成
2 試適・長さ調整、ポストの清掃
3 ボンド 1~3滴
キャタブラシ 1本
キャタブラシでボンドを混合(注1)
4 塗布 5秒以上
5 エアブロー 5~10秒
6 LCフローS填入
7 光ファイバーポスト 挿入(注2)
8 頭頂部から照射 20秒*
9 LCフローS築盛
10 光照射 20秒*
支台歯形成

注1：キャタブラシ以外のブラシを使用すると接着性能を発揮しません。
注2：光ファイバーポスト挿入後、ポスト頭頂部はLCフローSで覆わないでください。
※LED照射器(光量1,000mW/cm²以上)の場合

■資料請求・お問い合わせ先
サンメディカル株式会社
〒524-0044 滋賀県守山市古高町571-2
TEL 0120-418-303 (FAX共通)

間接法の操作ステップ

i-TFC
LUMINOUS II

1 模型作製
アンダーカット修正
2 試適・長さ調整、ポストの清掃
3 分離材塗布・乾燥
4 LCフローS填入
5 光ファイバーポスト 挿入(注1)
6 光照射(注2)
7 LCフローS築盛
8 光照射
9 模型より離型
10 ポスト部の再照射
形態修正

照射時間 (光ファイバーポストとLCフローSを併用した場合)
診療室用照射器の場合 技工用光重合器の場合

機種	LED	機種		ハロゲン	
照射時間(秒)	20	90	180	90	180
硬化目安(mm)	11	10	13	13	13

(自社試験による)

注1：光ファイバーポスト挿入後、ポスト頭頂部はLCフローSで覆わないでください。
注2：技工用光重合器を使用する場合は、光軸方向に対して垂直に合わせてください。
ご使用に際しては、必ず添付文書等をお読みの上、正しくお使いください。